

別紙（第 8 号様式「 7 経過と内容」）

事業名	せっけんでまち洗い
団体名	藤沢市せっけん推進協議会
1. 事業目的	
市民に、人と環境にやさしい洗剤「せっけん」の使用を推進する。 人体にやさしく、排出しても負荷が少なく環境にもやさしい特性を持った安全安心なせっけんを広め、命と水を守り環境都市ふじさわを実現する。	
2. 事業概要	
市民にせっけんの優位性を伝えるため、せっけんを使った市民参加のまち洗いイベントを行う。市民や市職員向けに資料を用いて学習会やワークショップを行う。	
3. 成果目標	
①まち洗いイベントで、藤沢市のせっけん推進活動を周知する人を増やす。 市民の 1 割（4 万人/40 万人）に認知されることを目標とする。（市民センターまつり等での出展時にアンケート調査で 1 割以上の周知を目標にする） ②藤沢市でのせっけんの取り組みを各所属でも自発的に発信し市民への周知の機会を増やす。 ③市民が身近にせっけんを知る機会の提供をし、生き物や環境にやさしい藤沢市を実現する。	
4. 成果目標に対する結果	
①藤沢市のせっけん推進活動を周知する人を増やす。市民の 1 割（4 万人/40 万人）に認知されることを目標とする。 →市民センターまつり等での出展時にアンケート調査 2025.10~2026.3 までの期間にとった集計で、136 人の方から回答を得られた。アンケートの結果、せっけん推進活動を以前から知っていた方が 2 割未満であったが、「今知った」という回答	

が半数を占め、せっけんアンケートを行うことで「藤沢市のせっけん推進活動を知る」きっかけとなった。

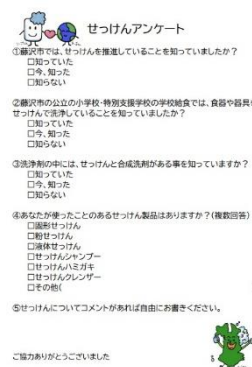
②藤沢市でのせっけんの取り組みを各所属でも自発的に発信し市民への周知の機会を増やす

→自発的な発信には至らなかったが、行政と共に活動をしてきたつもりだが担当者だけが知っていることであったり、その課の直接の業務目標から少し離れることであったりするかもしれない。市民センター等の調理室清掃に協力するなど、直接関連する内容にアプローチの仕方を変えていくことが必要。

③市民が身近にせっけんを知る機会の提供をし、生き物や環境にやさしい藤沢市を実現する。

→藤沢市で40余年のせっけん推進活動が市民に浸透していないことが課題であった。本事業の「せっけんでまち洗い」「せっけん学習会」関連事業を通じて、広報ふじさわ掲載(3回)、藤沢市公式LINE(3回)、すぐーる配信(2回)、レディオ湘南 市民活動紹介(1回)、タウンニュース掲載(1回)や、市民活動推進センターの広報紙の紹介(1回)、市民活動紹介展示(2回)・発表(2回)を通じて、せっけん推進活動を広く市民に向けて知らせることができた。せっけん推進活動の周知の効果測定にもなるせっけんアンケートの実施(回答数136)をした。

5. 実施した事業の内容・時期	
年 月	実施内容
2025 年 8 月	・「せっけんでまち洗い」協力者との打合せ 湘南台文化センター（8/25）、藤沢市消防局（9/10） （市民自治推進課） 内容：事業の内容、協力依頼 ・会員、関係機関、せっけんメーカーなどへ協力依頼
2025 年 9 月	・「せっけんでまち洗い」案内チラシ作成 市民センター等市内各所へチラシ配架 （市内約 40 ヶ所に 435 部） 当団体関係各所等へ配布(1,500 部印刷)
2025 年 10 月	・三者打合せ（10/16） 参加：湘南台文化センター、藤沢市消防局、（市民自治推進課） 内容：事業の流れ、役割分担等の確認 ・広報活動 広報ふじさわ 10/10 号掲載 藤沢市公式 LINE 配信(湘南台地区) すぐーる配信(近隣 6 校) 記者クラブへの持ち込み ・「せっけんアンケート」開始 市民センターまつり、学習会などへの 参加者向け
2025 年 11 月	・「せっけんでまち洗い」実施 2025.11.2（日） 11：30～12：30 参加者 19 人 内容：①せっけん学習会 参加者は 19 人と限られた人数であったが、申込開始直後に申し込まれた方が多く、関心の高さがあった。 湘南台文化センターのせせらぎ広場を会場とし、始めに湘南台



市民センターのホールに集合し、事前にミニせっけん学習会を行った。せっけんと合成洗剤の違いなどを説明した。

②せっけんでまち洗い

まち洗いの会場に移動し、大人も子どもも協力して共にバケツリレーでせっけん水を撒き、たわしでゴシゴシ洗い、まち洗いを実施した。

藤沢北消防署の協力で、消防士さんの放水で洗い流しまち洗いを終了。

③アンケート

せっけんアンケート、せっけんでまち洗いアンケート

④シャボン玉遊び

まち洗い終了後、参加者や通りがかりの方にもシャボン玉遊びをしてもらった。

感想：子ども達はやる気まんまんで参加していた。消防の放水はなかなか間近で見ることかないので子どもも大人も真剣に見ていた。参加者以外の通りがかりの市民にもいろいろ聞かれ、興味をもってもらった。多くの市民にむけ「せっけん」のPRになった。

「せっけんでまち洗い」参加者アンケート 集計

せっけんでまち洗いアンケート



①事前学習はいいがでしたか？

- ☐よくわかった
☐わかった
☐わかりにくかった
☐わからなかった
☐その他()

②せっけん学習パンフレットはいいがですか？(複数回答)

- ☐読んでみたい
☐他の人にも見せたい
☐夢中になりそう
☐のかりにくい
☐その他()

③まち洗いはどうでしたか？

④次にまち洗いのイベントがあったら参加したいですか？

- ☐参加したい
☐その他()

⑤その他、感想など聞かれましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました



2025 年 12 月

せっけんであち洗いアンケート集計 (2025.11.2)

①事前前学習はいかがでしたか？

②せっけん学習パンフレットはいかがですか？

④次も参加したいですか？

②まち洗いはどうでしたか？

⑤その他、感想などありましたらご記入ください

・市民活動紹介

広報ふじさわ 11/25 号に掲載

・「せっけん学習会」案内チラシ作成

市民センター等市内各所へチラシ配架

(市内約 40 ヶ所に 440 部)

当団体関係各所等へ配布(1,500 部印刷)

・広報活動

広報ふじさわ 12/25 号

藤沢市公式 LINE 配信 1/16

すぐーる配信 (全 55 校)

記者クラブへの持ち込み

2026 年 1 月

・「せっけん学習会」実施

2026.1.24(土)10:00~12:00 参加者 34 人

内容: ①せっけん学習会

地球温暖化、地球と自分達、生命と水(海水・真水、水の大切さ、水の3R、水を汚す!?)

洗浄剤について(ブラックライト実験(光る肉まん)、酢の実験、歯磨き剤、学校給食、安全安心・危険不安)

「せっけん学習パンフレット」を使って地球の水の話や、簡単な実験を行い、せっけんと合成洗剤の違いを学習した。中でも、合成洗剤で洗った布巾と、せっけんで洗った布巾を使って肉まんを蒸したものを用意し、ブラックライトを当てる実験をしたが、洗剤の蛍光増白剤成分が移った光る肉まんを見せた時は驚きの声が上がっていた。

②シャボン玉液作り

グループに分かれシャボン玉液づくりワークショップを実施。台所にある材料を使い安全なシャボン玉を作れることを体験した。

③シャボン玉遊び

屋外に移動し、強風で建物の影を使って実施した。見学に来た付添いの保護者にも体験してもらった。

シャボン玉液が手や髪についてしまうお子さんもいたが、せっけん液を使ったシャボン玉液なので安心して使用できた。

④せっけんアンケート、せっけん学習会アンケート(終了後)

学習会会場に戻り、アンケートに回答いただいた。終了後、希望者にはプログラムに入りきらなかった映像を用いた内容もお伝えできた。

感想: まち洗いの会場とは離れた会場ではあったが、すぐーるの



シャボン玉液レシピ

＜材料＞	＜道具＞
液体せっけん 100cc	ボウル(中くらいの大きさ)
砂糖 大さじ1	計量カップ
片栗粉 小さじ1	計量スプーン(大・小)
ハチミツ 小さじ1	立ち上がり
紅茶(出がらし) 500cc	ジョウロ
洗剤飲料 50cc	おたま

- ＜作り方＞
- ①、せっけんで洗ったボウルに液体せっけん・砂糖・片栗粉・ハチミツを入れて入れる。
 - ②、①に紅茶 500cc を加えてよく混ぜる。
 - ③、②に洗剤飲料・液体せっけんを加えて泡が立たないように混ぜる。
 - ④、③をペットボトルなどの保存できる容器に移す。
- *泡を立てないようにするのがポイント
*2週間ほど経てるとシャボン玉が割れにくくなります

小学生以上としたので、こどもたちだけ、大人がいないグループもあった。ワークショップや、学習パンフレットが小学 3 年生で理解できる内容としたので、小学校 3 年生以下は保護者同伴にすべきだった。親子で聞いてほしい内容だった。

資料として、映像やデータを取り入れると、目で見て感じられた。学習会の映像を記録してみると、参加者から感想をもらった。

最後まで残って下さった方は、しっかりと意識高く聞いてくださった。まち洗いも、学習会にも参加された方も数名いて、参加者の声を直接お聞きすることでもよかった。せっけんについて言葉にする事、それを他の参加者も聞くことが、お互いの理解を深めることになるかもしれない。

「せっけん学習会」参加者アンケート集計

お名前を記入していただき、お名前をせうがく学習会アンケート

①学習会に参加されたか？

☐ はい、です。

☐ いいえ、です。

☐ 分からないです。

☐ その他、

②せうがく学習会/イベントは、いかがですか？(複数回答可)

☐ 内容がよい。

☐ 内容に大変満足。

☐ 内容がよい。

☐ 内容がよい。

☐ その他、

③せうがく学習会/イベントは、どうでしょうか？

④次に予定しているイベントがあったら参加したいですか？

☐ 参加したい。

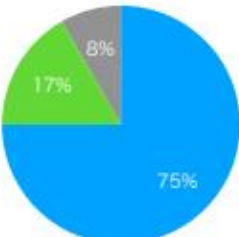
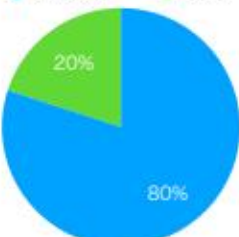
☐ その他、

* ⑤について、お名前を記入はありますか？

⑥お名前、電話番号とご記入ください。

⑦ご希望の地区をここに記入してください。

2026 年 2 月	せっけん学習会 (2026.1.24)アンケート集計 ①学習会はいかがでしたか？ ● よくわかった ● わかった ● 参考になりそう ● わからなかった ● その他  ②せっけん学習パンフレットはいかがですか ● 読んでみたい ● 他の人にも見せたい ● 参考になりそう ● その他  ③せっけんシャボン玉液作りはどうでしたか？ ・楽しく学習したことが体験できてよかった。 ・簡単でわかりやすかった。 ・楽しかった。 ・砂鍋やサイダーを使用するのは驚きでした。 ・実験みたいで楽しかった。 ④次にまち洗いのイベントがあったら参加したいですか？ ● 参加したい ● その他  *どこか洗ってみたいところがありますか？ ・石像 ・学校 ・近所の道 ・湘南台文化センターの広場 ・海の壁 ⑤その他、感想などがありましたらご記入ください ・風が強いのにシャボン玉がやれてうれしかった。 ・また来たい。 ・とてもわかりやすく参考になりました。 ・とても勉強になりました。今後はせっけん第一選択で使用したいと思いました。 ・せっけんを広める活動、とても大事だと思いました。可能な範囲で取り入れていきたいです。
	せっけん推進活動の広報 ・「せっけん推進活動展示」サーフビレッジ展示コーナー 1/24～3/31 パネル 6 枚使用し、活動展示を行った。 ・市民活動紹介 市役所 1 階ロビー 2/16～2/27 「せっけん学習パンフレット」配架 「せっけんアンケート」案内も掲示 ・市民活動大交流会での活動紹介 2/18 藤沢市民会館第 1 展示ホール 「せっけん学習パンフレット」配布

2026 年 3 月

・ 期間限定「せっけん学習パンフレット配布」

日程：3/2～3/31

配付場所：藤沢市役所本庁舎 総合案内前ラック（1F）・市民相談
情報課（4F）・市民自治推進課（7F） 藤沢市市民活動推進セン
ター・市民活動プラザむつあい

配布数：合計 150 部

・ 広報活動

広報ふじさわ 3/25 号

藤沢市公式 LINE 3/2 配信

(実質配布数 71 部)

・「せっけんアンケート」

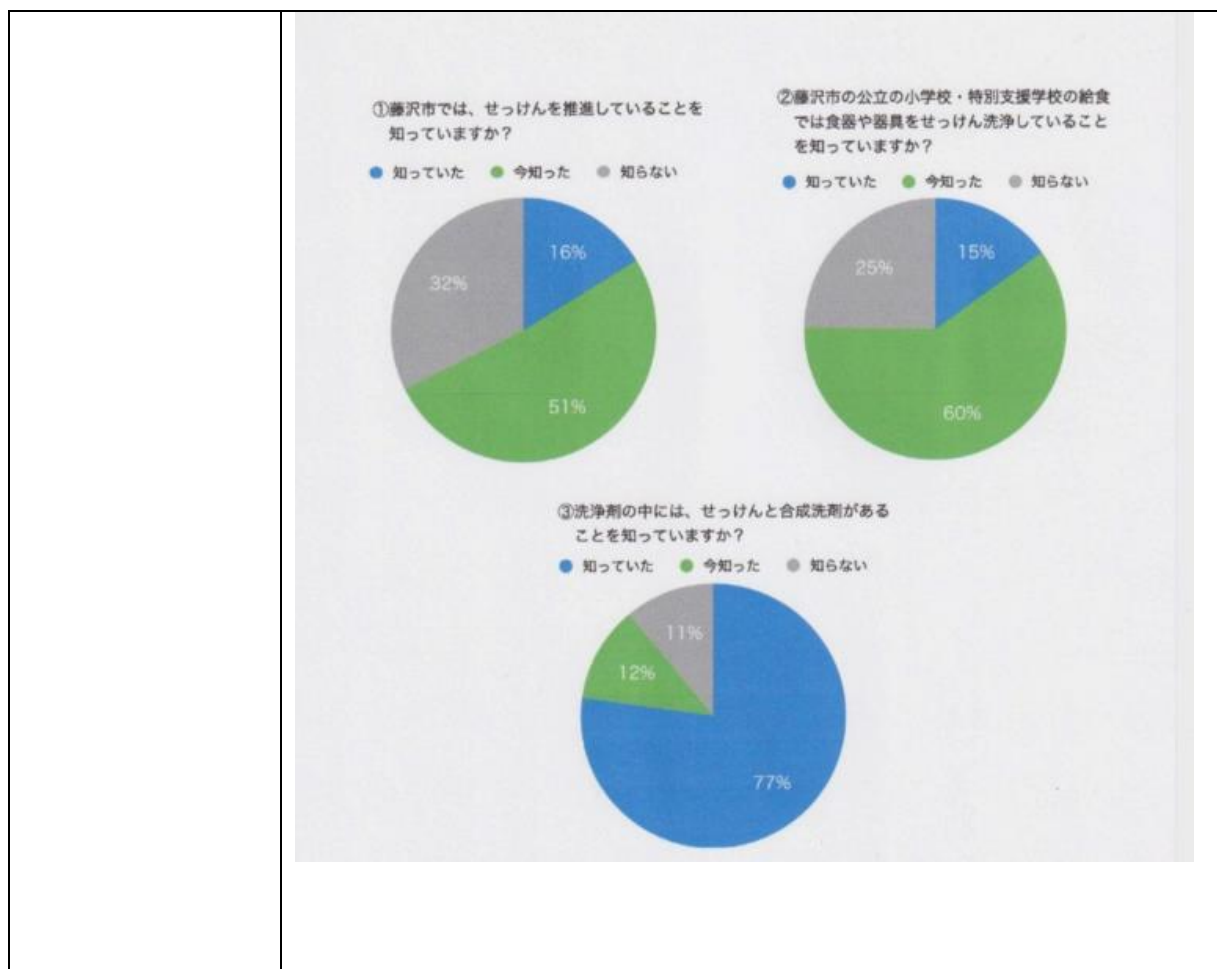
今回のイベントの参加者や、市民センタ
ーまつり等のワークショップに参加の
市民向け、活動報告の掲示物への二次元
コードでアンケートをとった。

市民の中で藤沢市のせっけん推進活動
を知っている方は少数ではあるが、この
アンケートをきっかけに「藤沢市がせっけん推進活動をしてい
る」ことを知ってもらえた。

今後も継続してアンケートを集計し、藤沢市民に向けて、せっけ
ん推進活動を PR していき、その効果測定としたい。

せっけんアンケート集計 2025.10～2026.3 回答数 136





6. 事業を実施して見えてきた課題

せっけん推進活動を 40 年以上も続けていたが、アンケートの結果から、市民への周知不足ということが分かった。今までも藤沢市と共に活動してきていたが、より強固に連携をして市民の健康や環境を守るために、活動していかなければならないことが分かった。

7. 事業に対する自己評価・感想

以前から構想のあった、「せっけんでまち洗い」を実施するためには、行政との協力が不可欠だったため、今回の助成事業に採択され事業が実施できたことは大きな支えとなり、活動の転機となった。

せっけんをつかう楽しさを市民と共有できたこと、せっけん推進活動の周知としては大きな功績になった。

年度途中の 8 月からの実施ということもあり、限られる時間の中で、長年の活動があったから、連携先(市民活動推進機構)等との協力できたと思う。今回の事業実施で、顕著になったせっけん推進活動の認知度を上げるため、

引き続き、「水を守ることはいのちを守ること」をモットーに、人や環境にやさしいせっけん推進活動を継続していきたい。

多くの市民が藤沢市のせっけん推進活動を知っていて、洗剤の違いや、せっけんのよさを知っていること、藤沢市の施設ではせっけんを使用していることをPRしていきたい。

その後で、団体の認知度が高まり、正会員、賛助会員の増加、協賛を見込む。また、行政施設への啓発により、せっけん推進活動の連携がスムーズになり、活動の拡大が期待できる。

今後も、市民への啓発がより浸透するよう、行政との支援協力体制を作り、共感者を増やし、多様な啓発を行っていきたい。他の環境活動、消費者活動団体との情報交換や協働を広げていきたい。

8. 3年後に叶えたいミライ（ビジョン・取り組み・成果目標）

・せっけん推進活動が市民のものになること

藤沢市は海に注ぐ2つの川をたたえ、海を臨み、その環境の良さから移住する市民も多い。環境都市ふじさわとして、人と環境にやさしいまちをつくっていくこと。

「水を守ることはいのちを守ること」をキャッチフレーズに、市民がせっけん推進活動を知っていて、せっけんとその他の洗剤との違いを知り、安全安心な洗剤を自分で選択できること。

取り組み

2026年度

今までの活動を基本に、地道にせっけん推進活動を継続していく。せっけんアンケートの継続(200回答、せっけん推進活動への認知度が7%)。せっけんでまち洗い(1~2回実施)。藤沢市の公共施設への働きかけのために、市民センターの調理室清掃への協力等をする(0→3ヶ所)。

2027年度

今までの活動にまち洗いの実施や公共施設への働きかけにより、せっけんアンケートを継続する(200回答、せっけん推進活動への認知度が10%)。せっ

けんでまち洗い(1~2 回実施)。市民センターの調理室清掃への協力等をする(3→6 ヶ所)等、藤沢市の全ての公共施設でのせっけん使用協力ができる。せっけん推進活動の全国規模の大会で、藤沢市のせっけん推進活動がおおいに評価されているように「環境都市ふじさわ」の誇れる取り組みとして当団体と行政が共に PR できること。藤沢市の全ての施設でせっけんが使用され、安全安心な生活を行政と共に市民に発信すること。

ミライカナエル活動サポート事業 収支決算書

(収入の部)

費 目	予算額(a)	決算額(b)	比較(b-a)	摘要
ミライカナエル活動サポート事業 補助金・負担金(千円未満切捨て)	100,000	100,000		
参加団体寄付金	10,000	0	-10,000	協賛企業寄付金
団体拠出金	9,400	94	-9,306	
合計	¥119,400	¥100,094	¥-19,306	

(支出の部)

補助金 充当先	費 目	予算額(a)	決算額(b)	比較(b-a)	摘要
○	交通費	10,000	12,862	2,862	
○	消耗品費 ①まち洗い	20,000	9,081	-10,919	たわし¥2,750 デッキブラシ ¥2409 養生テープ他¥2,723 標識テープ¥1199
○	消耗品費 ②学習会	3,000	18,452	15,452	ボウル・計量スプーン¥7675 液 体せっけん¥1,082 シャボン玉 液材料¥6,190 学習会実験用物 品¥505 プロジェクタ貸出¥3,000
○	印刷製本費 ①せっけん学習パンフレット	25,000	34,215	9,215	学習パンフレット¥27,967 セッ けんで子育て¥6,248
○	印刷製本費 ②せっけんで子育て、アンケート	6,000	5,864	-136	せっけんで育てよう(用紙¥2,024 印刷代¥1,070) アンケートコ ピー代¥1,300 学習会資料印刷 ¥1,470
○	広報活動費 ①まち洗い②学習会	10,000	7,992	-2,008	①まち洗いチラシ¥4,115 ②学習会チラシ¥3,877
○	通信運搬費 送料他	8,600	4,096	-4,504	封筒¥2,079 切手¥1,100 FAX¥100 送付用ラベル¥817
○	使用料 ①会場使用料	2,000	600	-1,400	会場使用料¥600
○	保険料 ②ボランティア保険	2,800	2,800		ボランティア行事保険¥2,800
○	雑費 ①駐車場代	25,000	2,700	-22,300	駐車場代¥2,700 (1100+1100+500)
○	雑費 ②ボランティア用給水	7,000	1,432	-5,568	ボランティア給水用ペット茶 ¥1,432
	合計	¥119,400	¥100,094	¥-19,306	

※ 収入の部、支出の部の合計が一致するように作成してください。